



凡例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 要配慮者利用施設
- 消防団屯所
- ヘリコプター離着陸場
- 一次緊急輸送路
- 市町村界
- 鉄道
- アンダーパス
(道路や鉄道橋が立体交差する場合に道路や鉄道の下をくぐる道路)
- 道路冠水箇所

各種土砂災害の危険性のある範囲

土砂災害防止法

- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(地すべり)

急傾斜地法

- 急傾斜地崩壊危険区域

土砂災害危険箇所等

- 山腹崩壊危険地区
- 崩壊土砂流出危険地区
- 地すべり危険地区

地すべり等防止法

- 地すべり防止区域(法指定区域)

洪水浸水想定区域

- 20.0m 以上
- 10.0m 以上20.0m 未満の区域
- 5.0m 以上10.0m 未満の区域
- 3.0m 以上5.0m 未満の区域
- 0.5m 以上3.0m 未満の区域
- 0.5m 未満の区域

浸水深の目安

地図を見る上での注意事項

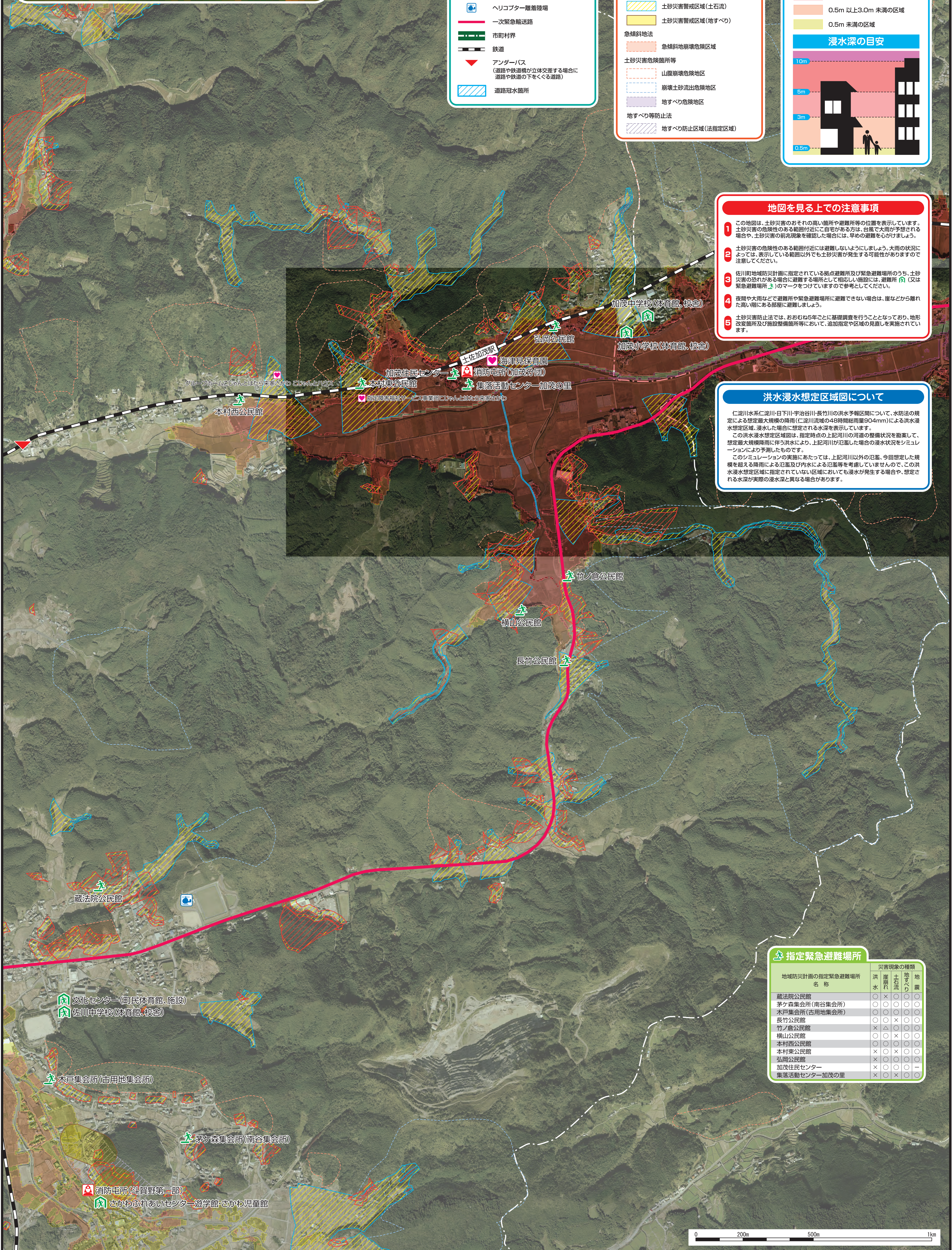
- この地図は、土砂災害のおそれの高い箇所や避難所等の位置を表示しています。土砂災害の危険性のある範囲付近に自宅がある方は、台風や大雨が予想される場合や、土砂災害の前兆現象を確認した場合には、早めの避難を心がけましょう。
- 土砂災害の危険性のある範囲付近には避難しないようにしましょう。大雨の状況によっては、表示している範囲以外でも土砂災害が発生する可能性がありますので注意してください。
- 佐川町地域防災計画に指定されている拠点避難所及び緊急避難場所のうち、土砂災害の恐れがある場合に避難する場所として相応しい施設には、避難所(又は緊急避難場所)のマークをつけていますので参考してください。
- 夜間や大雨などで避難所や緊急避難場所に避難できない場合は、崖などから離れた高い階にある部屋に避難しましょう。
- 土砂災害防止法では、おおむね5年ごとに基礎調査を行うことになっており、地形改良箇所及び施設整備箇所等において、追加指定や区域の見直しを実施されています。

洪水浸水想定区域図について

仁淀川水系仁淀川・下川・宇治谷川・長竹川の洪水予報区間について、水防法の規定による想定最大規模の降雨(仁淀川流域の48時間総雨量904mm)による洪水浸水想定区域、浸水した場合の想定される水深を表示しています。

この洪水浸水想定区域図は、指定時点の上記河川の河道の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により、上記河川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。

このシミュレーションの実績にあたっては、上記河川以外の氾濫、今回想定した規模を超える降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。



指定緊急避難場所

地域防災計画の指定緊急避難場所 名称	災害現象の種類			
	洪水	崖崩れ	土石流	地すべり
蔵法院公民館	○	×	○	○
茅ヶ森集会所(南谷集会所)	○	○	○	○
木戸集会所(古用地集会所)	○	○	○	○
長竹公民館	○	○	×	○
竹ノ倉公民館	×	△	○	○
横山公民館	○	○	×	○
本村西公民館	○	○	○	○
本村東公民館	×	×	○	○
弘岡公民館	×	○	○	○
加茂住民センター	×	○	○	○
集落活動センター加茂の里	×	○	○	○